

トップのビジョンが実現する 正しい目標管理手法

「経営品質計画書」による活動の一元管理で目標の達成率を大幅アップ!

◎ 講師

角川真也 氏

(トータルマネジメントシステム研究所 代表)

●プロフィール

中堅電機メーカーにおいて、事務局として現場の5S活動を推進。その後間接業務改善に転じ、自ら研究開発した「見える化」手法により、所属部署の人員を半減させる成果を上げる。独立後は、組織マネジメントを中心とした全体最適化の専門家としてコンサルティング活動に従事。物の整理整頓(職場・家庭)のノウハウを間接業務に適用したオリジナルのメソッドは、シンプルかつ成果が出やすい。

◎ 日時

平成24年12月14日 (金)

10:00~17:00

1日集中講座

◎ 会場

新技術開発センター研修室

東京都千代田区一番町17の2 一番町ビル3F

TEL 03 (5276) 9033

地下鉄半蔵門線 半蔵門駅徒歩2分

(受講券に地図を添付いたします)

◎ 受講料 39,800円 (消費税込)

(テキストおよび昼食を含みます。)

※録音・録画はご遠慮下さい。

受講のおすすめ

経営(組織)トップは組織運営に際し、何らかのビジョンがあるはず。しかしながら、それらビジョンを「~年度~方針」として職場に掲示して終わってはいないでしょうか? また、それらビジョンと各部署の活動は本当にリンクしているのでしょうか? そもそもビジョン(経営目標)は実現可能なのでしょうか?

ISO9001等品質マネジメントシステム(QMS)導入以来、方針・目標・プロジェクト・改善活動等が乱発される傾向にあり、それらをやらされる現場は大変な状況になっています。どうしても通常業務(ルーチンワーク)が優先されるため改善活動は二の次となり、ひどいケースでは形骸化している事例も見受けられます。

今回皆さんにご紹介する「業務一覧表」で業務の実態を徹底的に「見える化」すれば、どこに問題があるのか一目瞭然となります。問題点を明確になれば、その解決はさほど困難ではありません。

講師が長年に亘る研究の末開発した「経営品質計画書」上に作成します。この表に部署で行う全活動を一元管理することにより、ムダな活動の存在に初めて気づきます。また、全活動の進捗状況が一目でわかるため、PDCAサイクルがきっちり回り、活動の目標達成率が飛躍的に向上します。

経営品質計画書の直接効果

- ① 全活動の一元管理 → 管理精度向上、活動自体の5S
- ② 全活動の進捗状況の「見える化」 → 目標達成率向上

経営品質計画書導入の間接効果

- ① 計画立案能力向上
- ② PDCAサイクル管理能力向上
- ③ トップのビジョンの実現

トップの「思い」を部下にうまく伝えられない方、活動目標がなかなか達成できない方、活動計画が計画倒れに終わりがちの方等に、当講習会の受講を是非お奨めいたします!!

トップのビジョンの実現プロセス

ビジョンの細分化 → 経営品質計画書 → PDCAフォロー

トップのビジョンを細分化し、担当部署を指定することによって「掛け声」だけで終わらぬようにします。活動計画は、

講師派遣セミナーもOKです。

くわしい内容は裏面をご覧ください



主催 **株式会社 新技術開発センター** - **TECHNO CONSULTANTS INC.**

〒102-0082 東京都千代田区一番町17の2 一番町ビル3F

■お申し込み・お問い合わせ・宛先変更は

TEL 03 (5276) 9033

FAX 03 (5276) 9034

E-mail service@techno-con.co.jp

商品別からも、情報テーマ別からも検索できます!

Home Page <http://www.techno-con.co.jp>

ビジネスホットニュースはこちらまで!! 無料!!
<http://www.techno-con.co.jp/business/>

技術士ホットニュースはこちらまで!! 無料!!

<http://www.techno-con.co.jp/gijutus/>

セミナープログラム

1. 目標管理の問題点について

- 1) 目標管理はなぜ必要か?
- 2) なぜ難しいのか?
- 3) どうすればできるのか?

2. トップのビジョンの実現方法について

- 1) 実現可能なビジョンとは?
- 2) どのようにしてビジョンをブレイクダウンするのか?
- 3) どのようにしてビジョンを実現させるのか?

3. 「経営品質計画書」について

- 1) 「経営品質計画書」とは?
- 2) 「経営品質計画書」でできること
 - ① 活動計画の全体像の把握
 - ② 活動自体の整理

③ 全活動の進捗管理

④ PDCAサイクルの完遂

⑤ 活動目標の達成率向上

3) 「経営品質計画書」の間接効果

4) 「経営品質計画書」とトップマネジメント

4. 「経営品質計画書」の作成方法について

5. 「経営品質計画書」の運用方法について

6. 「業務一覧表」の導入方法について

1) 導入方法

2) 導入事例紹介

◎ 質疑応答

■お申し込み・お問い合わせ先

〒102-0082 東京都千代田区一番町17の2 一番町ビル3F
 新技術開発センター セミナー係

TEL 03 (5276) 9033 FAX 03 (5276) 9034

E-mail service@techno-con.co.jp

HomePage http://www.techno-con.co.jp

■お申し込み方法・お支払い方法

◎お申込みの際は、日時・会場・セミナープログラム等をよくご確認ください。

◎下の受講申込書の各項目にご記入のうえ、当センター宛 FAX 03 (5276) 9034 またはご郵送にてお送り下さい。

ホームページ、E-mail、お電話によるお申込みの場合は、受講申込書の各必要事項をできるだけ明確にお知らせ下さい。

◎お申込み受付後、受講証・会場地図・ご請求書・お振込用紙をお送り致します。

◎ご請求書到着後、15日以内に、次のいずれかの方法でお支払い下さい。1: 郵便振込 00140-1-408865 (株)新技術開発センター 2: 銀行振込・ジャパンネット銀行 すすめ支店(青)4722744・みずほ銀行 新宿中央(青)1752084・三井住友銀行 新宿(青)1385277・三菱東京UFJ銀行 新宿通(青)0395582

◎お申込み受付後の、キャンセルは一切お受けできません。ご欠席の場合は、セミナー終了後、使用テキストを送付致します。但し、代理出席はお受け致します。代理の方がご出席の場合は、事前にご連絡下さい。

◎役職コード欄には役職コード番号をご記入下さい。

※区分番号には必ず○を1つおつけ下さい。

☆17360-「トップのビジョンが実現する正しい目標管理手法」

受
講
申
込
書

受講者	氏名	1:男 2:女	年齢	◎役職コード	◎役職コード	※事業所区分	※事業所規模区分
	会社名		歳		1 一般職 2 主任・係長職 3 課長職 4 次長・部長職 5 工場長 6 経営者・役員 7 監査役	1 本社・本店 2 本社工場 3 工場 4 研究所 5 支社・支店 6 営業所 7 研修所	1 50人以下 2 51~100人 3 101~300人 4 301~500人 5 501~1,000人 6 1,001~5,000人 7 5,001人以上
	所在地(〒)				※業 種 区 分		
	事業所名・事業本部名				1 農林・水産 2 鉱業・エネルギー 3 建設・関連資材 4 食品 5 繊維 6 紙・パルプ 7 化学・ゴム	8 窯業・土石 9 金属・金属製品 10 機械製造 11 電気・電子・情報機器製造 12 輸送用機器 13 その他製造 14 情報・通信(ソフト)	15 サービス 16 交通・輸送 17 商業・流通 18 金融・保険 19 専門事務所 20 教育・学校・病院 21 書店・取次店
	所属名(部・課名)				※職 種 区 分		
	TBL	FAX			1 設計 2 工場経営 3 製造・生産技術 4 品質管理・品質保証 5 資材・購買・調達 6 物流・倉庫	7 研究・開発・企画 8 特許・技術管理 9 営業・マーケティング 10 総務・人事 11 経営管理・経営企画 12 図書館・資料室	13 情報システム 14 環境 15 海外企画 16 労働・安全・衛生 17 経理・財務 18 教育・研修
Eメールアドレス							
受講者所属長	氏名	1:男 2:女	◎役職コード	通信欄			
教育担当者	所属名	氏名	1:男 2:女	◎役職コード			

◎お二人以上でお申込みの方は、別紙にご氏名・ご住所等お書きの上、申込書といっしょにお送り下さい。
 ※ご記入いただいた宛先に、事務連絡やお役に立つ情報などを、当社・グループ会社・提携会社などからお送りさせていただく場合がございます。

24.12.14(39,800)